

文法 36. 手紙を読まる(受身形) 文法

1. □の中から適当なことばを選び、形を変えて文を完成しましょう。
同じことばを何回使ってもいいです。

例1) きのう、弟に日記を 読まれて しまった。

例2) 私は1か月に10冊ぐらい本を 読む。

① ゆうべ遅く、友だちに遊びに _____ 勉強できなかった。

② けさ、友だちが家に _____、誕生日プレゼントをくれた。

③ この会社は昨年、約135万台の車を _____。

④ 私はいつもみんなに「『ドラえもん』みたいだ」と _____。

⑤ オリンピックは4年に1回 _____。

⑥ きのう友だちと長電話をしていたら、母に電話を _____。

⑦ 毎朝新聞の調査によると、18歳以上の半数(50%)が携帯電話を
_____ そうだ。

来る ひら
開く あらわす
言う いふ
使う つかう
生産する せいさん
切る きり

37. ~せる／させる(使役形)

1. 絵を見て、例のように文を完成しましょう。

例)



例) お父さん は 赤ちゃん (に)

ミルクを飲ませます。

①



②



③



④



①監督 は 選手 ()

せんしゅ

②課長 は 田中君 ()

たなかくん

③先生 は 学生 ()

まさあき

④お母さんは 正明 ()

まさあき

2. 休むのはだれですか。例のように書きましょう。

例) 母 : 熱があるので、太郎を休めます。 (太郎)

①医者 : まだ、熱が高いから、明日もアンナちゃんを休ませたほうがいいし
よう。

父 : そうですか。そうします。 ()

②ロペス : 店長に電話をして、アルバイトを休ませてもらいました。

ホセ : どうしたの? 病気? ()

③吉田 : 頭痛がひどいので、午後は休ませていただけませんか。

係長 : しかたがないね。おだいじに。 ()

練習1. 正しいほうを選びなさい。

(1) 父は弟に部屋を片付けさせました。

→ 部屋を片付けたのは (a. 父 b. 弟) です。

(2) 学生は先生にあいさつの練習をさせられました。

→ あいさつの練習をしたのは (a. 先生 b. 学生) です。

(3) 私は友人に酒を飲ませました。

→ 酒を飲んだのは (a. 友人 b. 私) です。

(4) 私は田中さんに仕事を手伝わされました。

→ 仕事を手伝ったのは (a. 私 b. 田中さん) です。

(5) 警官は父を怒らせました。

→ 怒ったのは (a. 警官 b. 父) です。

(6) 子どもは母親を笑わせました。

→ 笑ったのは (a. 子ども b. 母親) です。

(7) 母親は子どもに笑わされました。

→ 笑わせたのは (a. 子ども b. 母親) です。

(8) 夫は妻に重い荷物を持たされました。

→ 重い荷物を持ったのは (a. 夫 b. 妻) です。

(9) 夫は妻に高い花を買わされました。

→ 高い花を買わせたのは (a. 夫 b. 妻) です。

(10) 課長は私を夜遅くまで働かせました。

→ 夜遅くまで働いたのは (a. 課長 b. 私) です。

問題2 () の中の動詞を使役形または使役受け身形にかえて、文を完成させなさい。

- (1) A : おとといは休みを取っていたのに、課長に (① 出勤する →) んですよ。
B : 休みを取った人に (② 仕事をする →) なんて、課長はひどいなあ。
- (2) 母親 : もう靴が駄目になったの?
息子 : だって、毎日監督に何キロも (① 走る →) てるんだよ。
母親 : 運動靴って結構高いのよ。お金がかかって大変。
息子 : でも、僕を大会に (② 出場する →) たいって言ってたじゃない。
- (3) A : 先輩との付き合いは大変ですか。
B : 僕、仕事が速くできなくて、先輩を (いらいらする →) ているみたいですね。
- (4) A : あしたのパーティー、行かないの?
B : うん。お酒が弱いのに、みんなに「飲め」って (飲む →) から……。
- (5) A : 婚約おめでとう。で、結婚式はいつ。
B : 来月。
A : いろいろ準備で忙しいだろ。
B : うん。式場なんかは彼女が決めてくれたんだけど、着るものとか選ぶのに (付き合う →) て大変だよ。
- (6) 母親 : 太郎が塾に通いたいって言ってるんだけど、どうする。
父親 : 塾か。受験もあるし、(① 通う →) てもいいな。
母親 : 週に何回ぐらいがいいかな。
父親 : 昼間は学校に通うんだ。週に1日か2日 (② 行く →) ば十分だよ。
- (7) A : 小学校の先生になったって？ 毎日どんなことをしているの。
B : うん。今日は子どもたちに漢字を (① 読む →) たり、外国の首都を (② 言う →) たりしたんだ。

A : 子どもたちはちゃんと勉強してる?

B : うん。それに、大人とはものの見方がまったく違うし、子どもたちには毎日 (③ 驚く →) てばかりだよ。

(8) A : 今日は彼女と約束があるんでしょ。仕事はあしたにして、もう帰ったら? 彼女を (① 待つ →) ちゃ、かわいそうじゃない。

B : いや、いつも反対に彼女に (② 待つ →) んだよ。

A : 今日は時間どおりに来るかもよ。

B : それなら、今日は彼女を (③ 待つ →) てみようと思うんだけど。

A : そんなことして、彼女を (④ 怒る →) たら、後で大変よ。

(9) A : 最近、親切そうにしてお年寄りに高価な物を (① 買う →) という事件が多いね。

B : うん。でも、どうしてお年寄りはすぐだまされてしまうんだろう。

A : 親切にされると相手を信じてしまう人が多いらしいよ。で、最終的には契約書にはんこを (② 押す →) ってわけ。

B : お年寄りを (③ 泣く →) なんて、世の中には悪いやつがいるな。

(10) A : お子さんが悪いことをしたらどうしますか。

B : よく説明して、子ども自身に (反省する →) ようにしています。